

Manabin

manami▼ru [まなみーる岩見沢市民会館・文化センター広報誌]

FREE



<今月の特集>

交響詩岩見沢と私

夏の mini コンサート

若き岩見沢アーティスト

photo: 江本 秀幸 (Glaretone)

「交響詩岩見沢と私」

Symphonic poem
iwamizawa

第6回 寺林 美和

岩見沢少年少女合唱団 会長

「お母さん、私も結^{ゆい}で歌いたい」
長女の彩がそう言ったのは中学2年生の時だった。

思い起こせば、私が「交響詩岩見沢」を斉藤正純先生に教えてもらったのも中学2年生。スポーツばかりしていた私にとって、初めて触れる「交響詩岩見沢」は難しい印象だった。ただ、全校生徒およそ1,000名で歌った「交響詩岩見沢」は声が波のように押し迫り、鳥肌が立った。胸底に音が響く感覚があったことを憶えている。

人生の紆余曲折を半分通り過ぎた今でも、伴奏を聴いただけであの時の記憶がよみがえり、一気に中学の頃の自分に戻っていく。夏は暑く冬は極寒の光陵中学校旧校舎。バスケの練習前に必死に雑巾がけをした大きな体育館、石炭ですすけた長い廊下や教室はギンギシと音が鳴る。友と過ごしたあの時が懐かしい。私が子育てをはじめた頃、「一人の人間を育てていくことなんて、私にはできない…。」と悩んだ。そんなとき、人生の先輩に「まわりと自分を

比べるんじゃない。自分ができることからでいいんだよ。」そんな言葉をもらった。自信はなかったけど、できることからはじめた。育児の本を読むとパニックになるので、子どもと自分のペースに合わせて、「子ども達のために。」と思って進んできた。それは、めぐりめぐって自分のためになっていた。自然にまわりとの繋がりができて、不器用な私はいまもその繋がりにとても助けられ、日々感謝してもしきれない。

現在の私は、「心の栄養となる経験を多くの子ども達にさせてあげたい。」と思っている。

いろいろな「経験」をするためのチャンスは、まわりにたくさんある。今回の「交響詩岩見沢の会ファイナルステージ」もその一つだ。何気なく過ごしている子ども時代でも、「経験」は心の中のデータに記憶されていく。子ども達が、社会に出たとき、結婚したとき、子育てしたとき。必ずその「経験と繋がり」が役に立つときがくる。それが、少年団活動でも、ボランティア活動でも、町内会活動でも、イベント参加でもなんで

もなんでもいい。多世代の人と実際にかかわっていくこと。ネットの世界の中だけでなく、生身で体験すること。」が生きていくための練習になり、とても大切な事だと思う。悲しい事件や、大きな災害がおきる世の中、自分の身を守ること必死になりそうになってしまうだろう。しかし、人を貶める様な考えや自分さえ良ければいいと動くのではなく、「自分にはいま何ができるだろう。」と思いやりをもって行動できるような生き方をしてほしい。私たち大人は子ども達が誇れるような「ふるさと」となるよう、巣立ったあともいつでも羽を休める場所となるよう、ここで見守るつもりでいる。

それが、人生の先輩たちが築いてきたもの。そして、私たちが受け継ぐもの。そして、子ども達に伝えること。そして、私たちのふるさとは「交響詩岩見沢」がある。

< 特集 > 若き岩見沢アーティスト

INTERVIEW

一輪車パフォーマー

一輪車との出会い、そして魅力。
北海道教育大学岩見沢校で培った4年間の集大成を、
来年1月の学生プロジェクトで演じる。

聞き手 竹内 恭平

おかべ りな
岡部 莉奈



岡部さんの代名詞「一輪車」についてお話を伺いたと思います。どうぞ宜しくお願いします！
宜しくお願いします！

まず始めに、岡部さんが一輪車に出会ったきっかけを教えてください。

一輪車と出会ったのは小学生の頃です。父の仕事の都合で青森県弘前市に住んでいたのですが、当時一輪車競技で世界一になったチームが弘前にあったんです！私は小さい頃からピアノ・バイオリン・水泳・新体操など、色んな習い事をしていたのですが、一輪車をやるために隣学校の児童会館に通い始め、気がつけばどんどん引き込まれて行ったのを憶えています。

世界一ですか!?それは凄い。弘前市は一輪車の競技人口が多い地域なんですか？

そうですね！全国的に見てもとても盛んな地域ですし、実はこの日本、世界的に見て一輪車大国なんです。私は小学2年生の頃にチームへ加入し、弘前にいた小学4年までは死ぬほど練習しましたね。おそらく、今までの人生の中で一番練習した期間だったと思います。

岡部 莉奈さんが出演・関連するステージは下記の通り！ぜひ皆様ご来場下さいませ♪

北海道ユニサイクルステージ IX in 岩見沢

日程 2019年9月15日(土) 13:00開場 13:30開演 15:30終演予定

会場 まなみーる岩見沢市文化センター中ホール 入場料 500円 (7/1よりまなみーる窓口他で発売開始予定)

全公演入場無料

夏の *mini* コンサート

Vol.1

岩見沢市立栗沢中学校吹奏楽部

7月14日(日) 開場16:30/開演17:00

演奏曲目

- 1) ウィンドアンサンブルのための「パテル・ノステルⅡ」
作曲：八木澤教司
- 2) 嵐メドレー
編曲：佐藤博昭
- 3) アラジン・メドレー
編曲：佐藤丈治

市内各学校の吹奏楽のコンサートです。吹奏楽コンクール北海道大会出場を目指し、日々練習に励んでいます。
市民の皆様に、コンクールで演奏する曲を中心に披露するminiコンサートです。短い時間ですが、どうぞお楽しみ下さい。

Vol.2

岩見沢市立
光陵中学校吹奏楽部

7月27日(土) 開場18:30/開演19:00

演奏曲目

- 1) 2019年度全日本吹奏楽
コンクール課題曲 Ⅲ ～行進曲「春」
作曲：福島弘和
- 2) バレエ音楽「ロミオとジュリエット」より
“モンタギュー家とキャピュレット家”
“タイボルトの死”
作曲：S. プロコフィエフ／編曲：鈴木英史

PROGRAM

Vol.4

岩見沢東高等学校
吹奏楽局

7月31日(水)
開場18:30 / 開演19:00

演奏曲目

- 1) 2019年度全日本吹奏楽
コンクール課題曲 Ⅳ 行進曲「道標の先に」
作曲：岡田康汰
- 2) いにしえの時から
作曲：J.ヴァンデルロースト
- 3) オーメンズ・オブ・ラブ
作曲：和泉宏隆／編曲：真島俊夫

Vol.5

岩見沢西高等学校
吹奏楽局

8月2日(金)
開場17:30 / 開演18:00

演奏曲目

- 1) 2019年度全日本吹奏楽
コンクール課題曲 Ⅱ
マーチ「エイプリル・リーフ」
作曲：近藤悠介
- 2) 秘儀Ⅱ
～7声部の管楽オーケストラと
4人の打楽器奏者のための～
作曲：西村 朗
- 3) ジブリ・ソングス
編曲：宮川成治

Vol.3

岩見沢緑陵高等学校
吹奏楽部

7月29日(月) 開場19:30 / 開演20:00

演奏曲目

- 1) 「ハーリ・ヤーノシュ」組曲より
作曲：Z. コダーイ／編曲：G. C. バイナム 他



「一輪車競技と聞いて、まだ見たことが無い方だと想像しにくいと思いますが、どんなことを競技するのでしょうか？
また、どんな所に注目してもらいたいのですか？」

一輪車競技をわかりやすく例えるなら、私は「陸上のフィギュアスケート」と説明しています。主に体育館のフロアで実施されるのですが、曲に合わせてグループやペア・ソロによる演技を行い、振り付け・表現などの芸術性や、一輪車乗車の技術力を総合的に競う競技なんです。一輪車競技の魅力は何か？と聞かれたら、高さがありスリルかつアクロバティックな演技が見れることですね。あと、やはりどのチームも衣裳に力を入れていることです！そういった所に注目して演技を見てもらいたいです。

「初めての方も興味津津なお話かと思いますが、百聞は一見に如かず。一輪車競技を間近で見られるチャンスはありますか？」

まず、この9月に「北海道ユニサイクルステージ IX in 岩見沢」があり、アマチュアからプロまで14団体が一堂に会します。ゲストには一輪車世界チャンピオンの松田良平さんや、地元岩見沢からスタジオアクトの及川雄也さんが出演します。とても楽しめる内容になると思います。もちろん、私のチームも出演しますよ！

「そして、何やら来年1月には学生プロジェクトを控えているとか？」

岩見沢学生舞台制作プロジェクト「STAGE IWAMIZAWA」を立ち上げ、私含め8名の学生で運営しています。例えば、「歌手になりたい」「ダンサーになりたい」「サッカーが上手だ」「バスケットが上手だ」といった地域の子どもたちと共同で舞台を創りたいと思っています。予め台本がある演目をやるのではなく、ひとりひとりの個性を見つけて、それに演出を加えて最終的にミュージカルのような内容できればと考えています。私は教育大が主催する「空知遊覧」というプロジェクトで、3年間色々なことを勉強させてもらったのですが、そこで吸収したことを岩見沢の子どもたちに少しでも還元できればと思います！

「凄い！与える側にまわるというのは素晴らしいことです。教育大や岩見沢市で活動した集大成、来年1月の学生プロジェクトは大いに期待しています！本日はお話が聴けて嬉しいです。ありがとうございました！」

はい！ぜひ宜しくお願いします。ありがとうございました！

岩見沢学生舞台制作プロジェクト「STAGE IWAMIZAWA」

日程 2020年1月25日(土) 13:00開場 13:30開演 15:30終演予定

入場料 一般1,000円 大学生以下500円 ※未就学児童入場無料 (2019年9月頃発売予定)

■出演者募集中

資格 小学4年～高校3年の男女 | 参加料 無料

説明会 7/26(水) 14:00より、まなみーる練習室Bにて

	行 事 名	開場・開演・終演	会 場	入 場 料	主 催 者 ・ 問 合 せ 先
6日(土)	合唱団こぶし 第40回定期演奏会「うたの夕べ」	13:00・13:30～	中ホール	大人 500円 小・中学生 300円 未就学児 無料	0126-32-0525 伊 沢
6日(土)-8日(月)	時計草 十周年のあゆみ	6日 13:00-18:00 7日 9:00-18:00 8日 9:00-15:00	展示室	入場無料	0126-22-2287 押し花サークル時計草・菅田
12日(金)	令和元年 飲酒運転根絶の日 決起大会	10:00-11:40	中ホール	入場無料	0126-20-0044 環境生活課
14日(日)	夏の mini コンサート Vol.1 岩見沢市立栗沢中学校吹奏楽部	16:30・17:00～	大ホール	入場無料	0126-45-2784 栗沢中学校・柳沼
14日(日)	第38回 毎日こどもピアノコンクール岩見沢地区予選	10:30・11:00～	中ホール	大人 1,000円 高校生以下 800円	0126-22-6220 (株)北海道教育楽器
20日(土)	第27回 岩見沢市学生書道席書大会	11:00-14:30	展示室	入場無料	0126-23-9242 岩見沢書道連盟・安田
21日(日)	岩見沢市立緑中学校吹奏楽部 第5回 サマーコンサート	13:50・14:10～15:30	大ホール	入場無料	0126-22-0669 緑中学校・平山
21日(日)	悠愛 ふれあいコンサート	12:30・13:00～	中ホール	入場無料	090-9089-7689 岩見沢市視力障害者福祉協会・鎌田
26日(金)-28日(日)	米寿記念 新谷谿雪書作展	26・27日 10:00-18:00 28日 10:00-17:00	展示室	入場無料	0126-23-6853 新谷
27日(土)	夏の mini コンサート Vol.2 岩見沢市立光陵中学校吹奏楽部	18:30・19:00～	大ホール	入場無料	0126-22-0037 光陵中学校・佐藤
29日(月)	夏の mini コンサート Vol.3 岩見沢緑陵高校吹奏楽部	19:30・20:00～	大ホール	入場無料	0126-22-1851 緑陵高校・大裕
31日(水)	夏の mini コンサート Vol.4 岩見沢東高等学校吹奏楽局	18:30・19:00～	大ホール	入場無料	0126-22-1851 東高校・三浦



「まな便」とは

音楽、芸術、アート、まなみーるでのイベントなどをお客様に届けたい。そんな思いを込め、まなみーる便、略して「まな便」と名づけました。毎月、様々な情報をお届けいたします。

Manabin

まなみーる岩見沢市民会館・文化センター

〒068-0029 北海道岩見沢市9条西4丁目1 TEL 0126-22-4233／FAX 011-351-2556

開館時間 午前9時～午後10時 ／ 休館日 年末年始（12月29日～1月3日）



PC サイト www.manamiru.jp
スマホサイトはこちら <http://www.manamiru.jp/sp/>



JR函館本線 岩見沢駅下車 徒歩 約10分 ／ バス 駅前バスターミナルから中央バスで高速岩見沢号、かえて団地循環線、南町・春日循環線、万字線、幌向線「市民会館前」下車 徒歩1分